

# 体験者の声



高橋 慎吾

2022年4月~2025年3月  
JAEA特別研究生

私は中性子が持つスピンと呼ばれる磁石のような性質を利用した散乱測定手法の開発研究に取り組みました。所属する研究室の教授の勧めでJAEA特別研究生制度を利用し、博士課程の期間をMLFの中性子利用セクションで過ごしました。この制度では金銭的な支援を受けながら、MLFの充実した設備を用いて自らの研究を進めることができます。最先端の中性子利用研究が行われる環境で、日々J-PARCの卓越した研究者と議論を重ねることができ、研究に対する姿勢や考え方を学ぶ貴重な経験となりました。現在は学振PD研究員として東大物性研でMLFを利用した研究を続けており、この制度を通じて得た知見や人とのつながりは、私の大切な財産となっています。



河村 巧

2024年4月~  
総研大 物質構造科学コース

私は全固体電解質中のイオン伝導の拡散メカニズムを、主に中性子を用いて研究をしています。総研大生としてMLFに所属する1番のメリットは、世界一の施設をネットワーク軽く使えることだと思います。KENSの教員の多くはビームラインを担当しているため、ビームラインを横断する障壁が比較的低く、様々な視点から研究することができます。その上、国内外から多くのユーザーがMLFに来るので、様々な研究者との交流を通して刺激を貰えます。

また総研大にはRA制度があり、研究をしながらお金が支給されます。RAでもらったお金が飲食店に消えるくらい、東海村には(ちょっと高いですが)美味しいお店がたくさんあるため、グルメかつ研究に集中したい方にはとってもおすすめです。



## J-PARC MLF 学生受け入れ プログラム



J-PARCセンター



〒319-1195

茨城県那珂郡東海村白方2-4

常磐線上野駅→東海駅 1.5時間

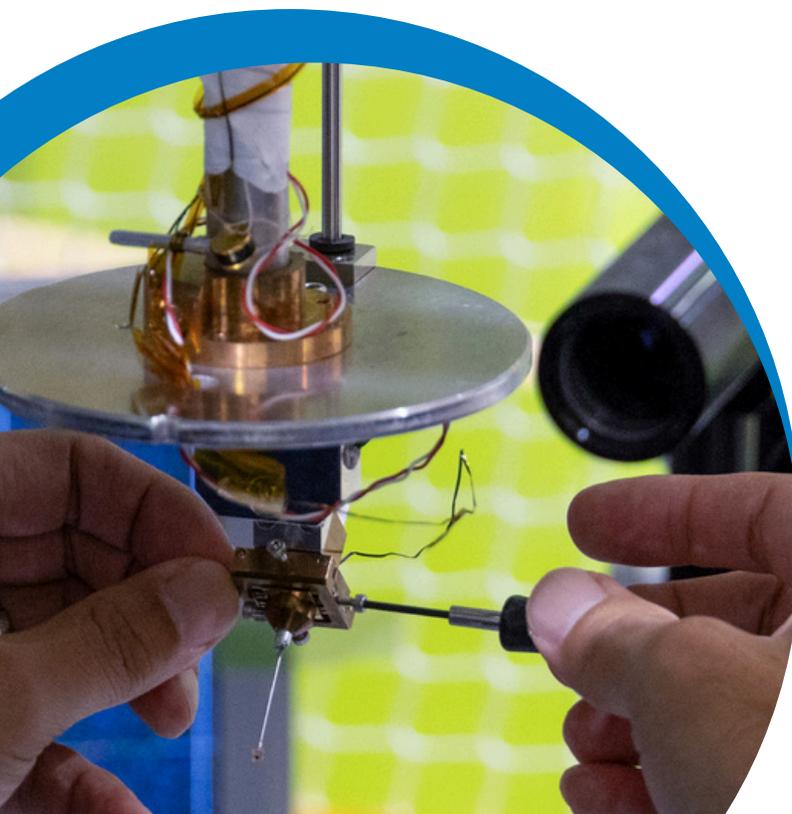
東海駅より路線バス 10分

中性子・ミュオン科学の  
最先端へ



# ここでしかできない 研究が、ある。

J-PARCの物質・生命科学実験施設（MLF）は、世界有数の高強度パルス中性子源とパルスミュオン源を備え、物質科学・生命科学、基礎物理といった多様な研究を支えるユーザー利用施設です。大型実験施設での実践的な経験を通じ、研究を遂行する力を育む場として、大学や高等専門学校学生の受け入れ制度を積極的に推進しています。



## 学生受け入れ制度

MLFでは様々な制度で学生を受け入れています。ここに紹介するのはその代表的なもので、他にも連携大学院制度など、多様な制度があります。詳細はお近くのJ-PARCスタッフにお問い合わせください。

### JAEA



#### ■ 特別研究生制度

国内の大学院学生等が、JAEAの研究者の指導のもとで募集テーマに関する研究を行う制度です。MLFでは中性子ビームを利用した研究や中性子科学の要素技術開発に関する研究テーマを設定しています。

- 対象：大学院修士・博士課程学生、研究生
- 期間：原則1年間（最短3ヶ月）
- 待遇等：奨励金 月額10万円（学生に限る）  
旅費支給、宿舎利用など
- 公募時期：11月上旬～12月頃

#### ■ 夏期休暇実習生（インターンシップ）

夏期休暇期間中に実施されるインターンシップで、学生がJ-PARC MLFについて広く学ぶ機会を提供するものです。

- 対象：学部・大学院生、高専生
- 期間：第一部 7月下旬～8月上旬  
第二部 8月下旬～9月末 のうち2～4週間
- 特徴：旅費支給、宿舎利用
- 募集時期：4～7月頃  
（受け入れ開始日による）

### KEK



■ 総合研究大学院大学 物質構造科学コース  
放射光・中性子・ミュオン・低速陽電子などの量子ビームを用いた最先端の物質構造研究を学び博士号取得を目指す大学院大学です。学士からの5年一貫制博士課程と、修士修了者を対象とする博士後期課程から構成されます。例年4～5月に説明会が開催されるほか、高専生向けの体験入学もあります。

- 入学時期：4月および10月
- 一般入試出願期間：
- 5年一貫制博士課程 年3回（5,6,12月頃）
- 博士後期課程 年2回（6, 12月頃）

#### ■ 加速器科学インターンシップ

ミュオンの基礎測定や加速器科学に関心を持つ学生を対象としたインターンシップです。

- 対象：国内の大学学部3、4年生、  
高等専門学校専攻科学生
- 期間：最長2週間
- 募集時期：8, 10月頃

### CROSS



#### ■ 研究生制度

CROSS職員の指導のもと中性子科学に関する知識や技術の習得に携わります。体験談はWebからご覧ください。

- 対象：学部・大学院生
- 期間：1年以内